

# 週報

令和 5 年 4 月 7 日

2022~2023年度 No.30

2022-23年度 国際ロータリーのテーマ



国際ロータリー会長 ジェニファー E. ジョーンズ

## プログラム

S A A 有川 真史君

- |                         |                                  |
|-------------------------|----------------------------------|
| ☆ 点 鐘                   | ☆ 会長の時間                          |
| ☆ 国歌斉唱「君が代」             | ☆ 幹事報告                           |
| ☆ ロータリーソング斉唱<br>「奉仕の理想」 | ☆ 委員会報告<br>①親睦委員会<br>・スマイルボックス報告 |
| ☆ 四つのテスト唱和 職業奉仕委員会      | ☆ 部内卓話<br>「セミナー報告卓話」<br>松岡 孝博君   |
| ☆ ゲスト紹介                 | ☆ 点 鐘                            |
| ☆ 感謝状贈呈                 |                                  |
| ☆ 謝 辞                   |                                  |
| ☆ 食事懇談                  |                                  |

現在会員					前々回の欠席者 (3/17)					0名		
本日	出席 17名	欠席 6名	免除(a)欠席 3名	免除(b)欠席 3名	出席率	73.91%						
前々回	出席 18名	MU 6名	免除(a)MU 3名	免除(b)MU 3名	修正出席率	100%						
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
	75.55	81.16	83.53	77.58	89.84	89.31	87.32	93.48	92.71			
	74.94	休会	休会	81.53	77.59	73.49	85.71	休会	70.49	69.74	70.51	77.60

例会場 カンパーナホテル TEL(0959)72-8111  
 例会 金曜日(12時30分~13時30分)  
 事務所 長崎県五島市末広町8-4  
 福江商工会議所内 TEL(0959)72-3108

会 長 才 津 喜 彦  
 副 会 長 中 村 吉 廣  
 幹 事 西 上 裕 一郎  
 雑誌:会報委員長 寺 澤 信 義

## ゲスト紹介

北島 順子様（北島博志様令夫人）

### 感謝状贈呈・謝辞

北島 順子様

本日はありがとうございます。

今日が主人の命日で、早いもので一年になりました。私の気持ちとしては、まだ一年、もう一年と思う日々です。

主人がロータリークラブに入会したのが、平成10年1月だったと思います。24年間、お世話になりました。

例会には必ず出席する事を心掛けて、用事等で出席できない場合は、メイキャップでとの思いでロータリークラブにかかわってましたが、最後は病の為、欠席。さぞや悔しかったと思います。

でも、ロータリークラブで多くの方と知り合いになり、お付き合いさせていただく中で多くの事を学び、知る事ができたと言っていました。帰って来ると、楽しそうに色々話してくれた事を思い出します。

皆様には、よくしていただき本当にありがとうございました。

これからのロータリークラブの益々のご発展と、皆様のご健勝を祈念して、お礼の言葉とさせていただきます。



## 会長の時間

会長 才津 喜彦君

皆様、こんにちは。それでは4月度第1例会30回目の会長の時間を始めます。

粘り強く残っていた桜も、ここ2、3日の雨風

ですっかり少なくなっていました。

4月になり新年度、テレビのニュースでは新入学・新入社員の話が多く取り上げられていました。真新しい制服やスーツを着ている姿を見ると、気持ちが明るくなってきます。新しい未来へのスタート、夢を持って頑張りたいと思います。

新年度の明るいニュースとは裏腹に、年度末の3月28日に偉大なミュージシャン坂本龍一さんが亡くなりました（享年71歳）。YMO（イエローマジックオーケストラ）のRydeen（ライディーン）や戦場のメリークリスマス映画音楽など、皆さん一度は耳にしたことがある曲をたくさん制作しているミュージシャンでした。私が一番印象に残っているのが、1982年に発売された忌野清志郎さんとのデュエット曲「い・け・な・い・ルージュマジック」です。「夜のヒットスタジオ」「ザ・ベストテン」かは忘れましたが、男が化粧をして抱き合ったり、キスしたりと小学生ながら私は「この人たちは何者なのか？」思わせられた記憶があります。一緒にやっていた忌野清志郎さんも2009年に亡くなり、YMO（イエローマジックオーケストラ）で一緒にやっていたドラムの高橋幸広さんも1月に亡くなり、同年代で言えば博多めんたいロックの雄「サンハウス」や「シーナ&ロケッツ」で活躍したギターリスト鮎川誠さんも1月に亡くなりました。寂しい気持ちはありますが、これが時代なのかなと感じました。ご冥福をお祈りいたします。

それでは今週の「来たらおいしいイチオシ馬」の前に前回の結果ですが、推奨しました④ノースブリッジ8着でした。相手にあげた①ジェラルディーナも6着。④ノースブリッジはスタートを決め、三列目の内でしっかり脚をため最後の直線、岩田康誠騎手十八番のインコース突きを狙いましたが、ラストの坂前に失速、心配していた距離の不安というよりも完全な力負けでした。また、①ジェラルディーナは内枠が仇となり、馬ごみにもまれて折り合いをつけることが出来ませんでした。また、私の中では予想を下げていた⑩スターズオンアースはスタート出遅れましたが、馬ごみの中をぬってハナ差の2着。次走は5月14日（日）東京競馬場で開催されるヴィクトリアマイル（G I 1600m）。今回より広く、直線の長い東京競馬場なら本命の1番手に上げてもいい位の出来でした。昨年の覇者ソダシの最大のライバルになることは間違いないでしょう。さて、今週は4月9日（日）阪神競馬場で開催される桜花賞（G I 芝1600m）からです。このレースは3歳牝馬クラシックの第1戦で

す。今回推奨する馬は③リバティア일랜드。  
 (1番人気、想定オッズ1.5倍) 今年の3歳牝馬では、この馬が頭一つ抜けていると思います。デビュー戦で上がりの3F(残り600m)を31.4と破格のタイム、2戦目は道中不利がありながらもクビ差の2着、前走の阪神ジュベナイルフィリーズ(GI1600m)は、前回の敗因を修正し見事1着。今回は前回と同競馬場の同コース、調教の動きも終い中心の調教で◎。無難に走れば牝馬3冠もある逸材だと思っています。今回は2020年のデアリングタクト以来の牝馬3冠に期待をし、③リバティア일랜드を推奨したいと思います。馬券は戦績3戦目の未知なる力に期待して、⑭ペリファーニアとの馬連・ワイド③-⑭1点で勝負したいと思います。以上で会長の時間を終わります。

## 委員会報告

### 出席報告

- ◆ 4月7日(免除(a)欠席者)  
 中村 博義君 植松 郁雄君 釜崎 洋君
- ◆ 4月7日(免除(b)欠席者)  
 谷川 和啓君 佐々野邦久君 清瀧 誠司君
- ◆ 4月7日欠席者  
 片山 雅文君 小畑 和男君 橋本 武敏君  
 坂井 成光君 山里 一郎君 中村 吉廣君

## 親睦委員会

### スマイル報告

- ◇ 松岡 孝博君 セミナー報告卓話、ご清聴よろしく申し上げます。
- 北島順子様、ご訪問ありがとうございます。
- 松岡孝博さん、卓話よろしく申し上げます。  
 才津 喜彦君 西上裕一郎君 吉田 泰之君  
 中村 栄治君 戸田 博之君 張本 民雄君  
 柳田 靖夫君 平村 和弘君 神之浦文彦君  
 山下 克己君 宮本 光藏君 三村 剛孝君  
 寺澤 信義君 有川 真史君 藤川 博士君
- ◇ 山下 実君 早退。

合計 17,000円

通算合計 599,000円

## 幹事報告

幹事 西上裕一郎君

### 【当クラブ関係】

- 第10回定例理事会
  - ・ 本日の例会終了後開催
- 定款細則改正委員会の開催
  - ・ 次週4月12日(水)18時30分より、カンパナホテル2階「あこうの間」にて委員会での話し合いを経て、5月26日(金)例会終了後に全体協議会を開催予定です。

### 【地区関係】

- 佐世保北RCより
  - ・ 事務局員変更について
- 長崎北RCより
  - ・ 例会休会のお知らせ
- 伊万里RCより
  - ・ 六十年誌
- 長崎南RCより
  - ・ IM記録DVD(全会員分メールボックス)

### 【地区以外ロータリークラブ関係】

- 国際ロータリー日本事務局経理室より
  - ・ 2023年4月のロータリーレート  
1ドル133円
- 福江中央RCより
  - ・ 週報第23号と第24号
- 公益財団法人米山梅吉記念館より
  - ・ 館報春号

## 部内卓話

### 「セミナー報告卓話」

松岡 孝博君



令和5年3月19日(日)2023年~2024年度ペット研修及び協議会が、ホテルオークラJRハウステンボスにて開催されましたので、19日の9時20

分発ジェットfoilで長崎へ行き、JR長崎駅～ハウステンボス駅まで快速シーサイドライナーで行き、会長エレクトの平村さんと出席して参りました。内容をご報告申し上げます。

13時30分に式典が始まり、14時25分から『会長エレクト・幹事エレクト研修セミナー』が開催され、次年度2740地区研修リーダー、塚崎寛氏による「クラブ会長の役割」というテーマで基調講演がございました。順をおってお伝えします。

**【I】 「クラブ幹事はクラブ会長を補佐する」事**  
であり、幹事の主な仕事としては

1. クラブ定款・細則によく目を通すこと  
※細則で見直しが必要な項目は速やかに改定する
2. 自クラブ事務局の力量を知り、良好な人間関係を保つこと
3. クラブ会員の出席の記録を把握する事  
※出席が少なくなったり不満がある会員に気付き、幹事は率先して声を掛ける事
4. 会長・幹事は共にクラブ役員であり共に執行部の代表者です  
※理事会は審議機関、よって理事会の審議を受け、これを執行する
5. クラブ幹事の期待される役割は、会員満足度の向上につきる  
※気配り・目配り・お節介です  
という事でした。

**【II】** 次に「リーダーシップとマネジメント」についてです。中でも特に印象に残ったお話をご紹介します。

「マネジメントのスタイル」

1. クラブ役員・クラブ会員との協力
  2. 倫理的行動
  3. 多様性の尊重
  4. 組織の成功への献身的努力
- があり、リーダーとはオーケストラの指揮者のようなもので、クラブ会員の思いを引き出し、やる気を育て、上手にマネジメントする事である。パーフェクトはあり得ないがそれに近づく事は出来る!!

大変、理解しやすい例えでした。

**【III】** 次は、会長エレクトの責務です。

1. 現会長と共に年度の活動計画を推進し、種々の活動に協力する
2. クラブの活動の流れやクラブの歴史・全容・

地区との関係を分析する

3. 自己年度の企画を策定する
4. クラブの会長テーマを決める
5. クラブ理事会での最終意思を決定する
6. 種々の補助金の申請を期日までに行う
7. 地区委員会とクラブ委員会のコミュニケーションを促進する
8. 種々の支出項目の確認
9. 地区ガバナーやガバナー補佐とも協力
10. 例会と理事会会合の議長を務める
11. クラブ委員会の委員長と委員を任命する
12. クラブ協議会を実施する
13. 予算を作成しクラブの財務を管理する
14. 青少年の参加者にとって安全な環境をつくる
15. 会員の激励
16. PETS・地区協議会・地区大会に出席する
17. クラブや地区の会合、奉仕事業に参加を促すとあり、最後に『会長がすべき事はクラブをけん引して、まとめる事です。会員が頑張れるように意欲を引き出す事が大切です。』というお話でした。（塚崎 寛氏提供資料より抜粋）

次に、RLI2660地区2019～2020年度ガバナー四宮孝郎氏より、クラブ活性化の為の「変えてはならないロータリー・変えなければならないロータリー」というテーマで、ご講演を頂きました。

•これまで引き継がれてきた事の継続と同時に変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げばロータリーは、より平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。世界は絶えず変化しています。そして、私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリーの物語は何度も何度も書き換えられなければならないでしょう。

地区運営も継続と革新の理想的なバランスを目標とします。

以上が、今回の研修セミナーのご報告になります。

もう少し時間がありますので、他のお話をしたいと思います。

時期を同じくして、4年に1度のワールド・ベースボール・クラシックが開幕し、栗山英樹監督率いる侍ジャパンが見事、世界一になりました。

所属先の異なる選手を呼び集め、短期間で超一流のチームに育てた監督の手腕が超一流だったの

でしょう。

栗山監督が侍ジャパンを世界一へ導いたリーダーとしての姿勢に学びたいと思い、「名将の思考法」を紐解いてみました。

【「働き方 スキルアップ コミュニケーション」  
「コラム」STUDYHACKER編集部記事より抜粋】

#### ◎「艱難辛苦の日々」を知恵にする。

自身の著書『栗山ノート』の中で、「プロ野球という世界に存在するヒエラルキーで最も低い立場でした」また、「日本ハムファイターズの監督時代は、自分の無力さに絶望したのは一度や二度ではありません」と、これまでの御自身を振り返っておられます。

艱難辛苦が続く日々の中で経験したことから知恵を得、様々な困難を乗り越えて来られたのでしょう。

#### ◎苦労を糧に、未来を創造する

「人は、本当に追い込まれて苦しめないと得られないものがあると僕は思っています。選手は勝っても負けても学べる。」とした上で、「起こった事柄をどのように取り入れ発展させるかは、人としての在り方です」と述べています。

#### ◎人に担がれ、勝ち残る

「僕が思っているリーダー論の一番目は、『人に 担がれる』かどうかです。人がこの人を手伝ってあげようと思ってくれるかが、最大の成功要因です。」栗山監督が言う『人に担がれる人』がどんな人かといえば、「自分が裸になって、何とか一生懸命この会社をみんなの為にやってあげようという真摯な姿があれば、能力があろうとなかろうと手伝ってくれる人は必ず出てきます。」とのことです。

#### ◎尽くして導く

栗山監督の著書『栗山ノート』には、「もっと選手に尽くせ、もっとスタッフに尽くせ。もっとファンに尽くせ、もっと人に尽くせ。」等と自分自身に言い聞かせたことが書かれています。栗山監督は尽くして導くタイプのリーダーなのでしょう。

#### ◎10倍学ぶ姿を見せる

「選手の方が若いので、いろいろ経験して早く成長します。だから僕は選手の10倍勉強しな

ければいけないと思うようになりました。勝利の為に選手に厳しい練習をさせているわけですから、僕は素振りの代わりが勉強だと思っています。」

「何かを教えるという事ではなくて、僕自身が勉強して成長する姿を見せることのほうが大事だと思っています。」

WBCで世界一に導いた監督は、人知れず苦勞をし、最初から順風満帆な野球人生ではなかったこと、失敗から多くを学び努力をし、勉強をして今の栄光を勝ち取ったのだという事を知りました。スランプの選手をどんな時も信じ、最後まで寄り添い続けた姿に、栗山監督の苦難を乗り越えて来られた人生の教訓が垣間見えた気がしました。

ご静聴ありがとうございました。